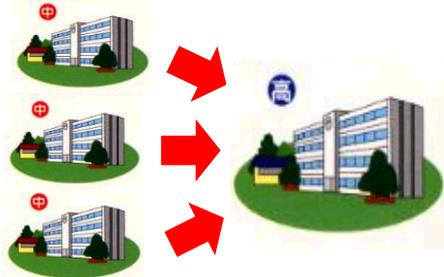


「連携型」中高一貫教育

平成28年度から安芸太田町において、連携型の中高一貫教育がスタートします。



安芸太田町

広島県立加計高等学校
安芸太田町立加計中学校
安芸太田町立筒賀中学校
安芸太田町立戸河内中学校

6年間の一貫した指導のもとで 生徒の主体性や学び続ける力を育成します

教科の連携

- 中高の教員が協力して協調学習の実践研究を進め、教科部会などで主体的で協動的な学びについて実践を交流することで生徒の学び続ける力を育成します。
- 中高だけでなく、小学校を加えた12年の系統的な教育を実施するため、人権教育、キャリア教育及び総合的な学習の時間のカリキュラムを開発し、主体的で協動的な学びを引き起こす授業づくりを実践します。
- 各種検定の合同受験や英語暗唱・スピーチコンテストを合同実施することで、生徒に憧れと目標を持たせ、学習意欲を向上させます。

生徒の交流

- 文化祭、教育講演会、奉仕活動、集団宿泊活動などの学校行事を中高合同で実施します。
- 野球部、バレーボール部、卓球部などの部活動を中高合同で実施します。
- 中学校と高等学校の交流だけでなく、中学校間の交流も深めます。

地球・世界的な視野を持ち、世界や地域社会に貢献する人材を育成します

- 地域の教育力を生かしながら生徒の主体性や意欲を高め、グローバル社会で生きるための資質・能力を育成することにより、世界や地域社会に貢献する人材を育成します。
- 加計高校活性化地域協議会等の行政、地域、学校の連携体制を生かして、これまで以上に地域の活性化につながる中高一貫教育を充実させます。
- 加計高校発地産地消プロジェクト等地域と連携・協働する教育を充実させ、活力ある地域づくりに貢献する学校づくりを目指します。

交流をとおして

地域とともに